

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日 (19:00 ~ 20:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	3人	1人	9人

前回の改善計画
職員と利用者が話しやすい送迎時中心に聞き取り。センター方式の心身の情報シートに記入する。

前回の改善計画に対する取組み結果
センター方式の活用は出来ていない。送迎時や連絡ノート等で聞き取り、タブレットで情報共有は出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8人	1人		9人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	8人			9人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		9人			9人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1人	6人	2人		9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
送迎時には、ご利用者からも話をされることが多く話は出来ている。
ケース記録に記入している。
家族や本人からの連絡・相談等ケアマネを中心に情報交換又申し送りも出来ている。
記録をipadに変更した為、途中からセンター方式シートを使用せずipadに統一。(申し送りがしやすくなったので聞き取った内容を共有し、初期サービスに活用出来た。)
新しい利用者が快適に過ごせるよう声掛けなど行っている。
利用者さんと会話するように心掛け、得た情報をタブレットにより情報共有が出来た。
連絡ノート等で家族の話を聞き、情報を得る。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
センター方式に記入出来ていない。
初期支援の情報が不十分な事がある。
センター方式のシートは活用出来なかった。
申し送る際にどういう内容を申し送るかスタッフによって差がある。
申し送り以外の過去記録が十分に活用できていないのでは。
コロナ化の為、ご家族と接する機会が減っている。
利用者さん全員に同じような頻度で会話する事が出来なかった。
情報共有には至らないスタッフもいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
利用開始時は細かい情報までタブレットで申し送り、情報共有を関係作りに活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日 (19:00 ~ 20:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	5人	1人	9人

前回の改善計画	
日常でしたいことを聞き取り、そのための環境整備をおこなう。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
ご利用者のやりたい事等を会話から探っていき、サービスに変更する等支援が出来た。 環境整備は不十分な事がある。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		1人	7人	1人	9人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		3人	5人	1人	9人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		1人	7人	1人	9人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		1人	6人	2人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
カンファレンスで日常の支援を決め改善し、行っている。 現在の気持ち、やりたい事等日常の会話で探る。 ご利用者によっては通い時の壁画作成や自宅で片づけとか家の事したいニーズにサービスを適切に変更する等支援出来た。 すぐに出来る「～したい」は対応出来る。 塗り絵や計算ドリル等個々で出来る事の提供をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
環境整備は不十分な事もある。 利用者への関わりに波がある。 介助に追われ過ぎし方の確認までは十分でなかった。 主張の少ないご利用者は積極的アプローチが出来なかった。 ご利用者から「～したい」が聞き出せていない。 活動的ではない利用者に対する関わり方が難しい。 コロナ化における今迄出来ていた、季節イベントや外出等は実現に至らなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者が楽しみにできる予定をレク担当中心に形作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日 (19:00 ~ 20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	1人	人	9人

前回の改善計画
利用者の言葉を記録に「」でそのまま残し、支援計画に反映する。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者の言葉をそのまま記録に残す事が出来ており、スタッフ同士で共有が出来ているが支援計画に反映は十分ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人		7人	1人	9人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		9人			9人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		3人	6人		9人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1人	8人			9人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1人	8人			9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者の変化に対してすぐに柔軟な対応が出来た。
本人の言葉をそのまま記録に残す事が増え、ご利用者の考え方や生活観をスタッフが共有出来ている。
サービスへの展開もおおむね出来た。
ご利用者の体調の変化をスタッフで話し合い、プランを変更し対応している。
共有したい情報は「申し送り」におとし全員が確認している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者によって訪問に行った事があるスタッフとないスタッフがあり Ft だけの情報では難しい方もいた
ご利用者に合った介助(オムツ交換・移乗等)出来ないスタッフもいる。
以前の暮らし方等はあまり把握出来ていない。
支援計画への反映は十分ではなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
以前の暮らしを聞き取りタブレットで申し送り、生活支援に活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日 (19:00 ~ 20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	1人	9人

前回の改善計画	生活に必要な範囲で少人数で買い物に出かける。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策で一時は必要な買い物は職員代行。感染状況みつつの実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2人	4人	2人	1人	9人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	7人	1人		9人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	3人	5人		9人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	1人	6人	1人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ひとり暮らしやひとりで買い物に行けないご利用者は、送迎時に買い物をしている。 コロナ下で制限設け、職員が買い物代行。 本人と家族(近い方)の関係性は理解出来るように心掛けている。 独居の方は民生委員の協力を得ている。 家族間の関わりは把握出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者が自宅で過ごされた内容をケース記録に記入しているので各自が記録を見ないとわからない。 ご利用者に自分で買い物していただく事がほとんどなかった。 地域の民生委員等の把握が出来ていない。 本人が事業所以外でどのように過ごされているか把握出来ていない。 民生委員との交流や地域資源の活用が一部の職員しか出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 可能な範囲で地域に出る。
---------------	--------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日（ 19:00 ～ 20:30 ）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	2人	人	9人

前回の改善計画	ミニカンファで支援内容を話し合うことでスタッフ全員がさらに柔軟な支援ができる判断力を身につける。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミニカンファは毎回はできなかったが話し合いは随時できている。共有は不十分でスタッフ全員には活かせていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		3人	6人		9人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6人	3人			9人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1人	8人			9人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2人	6人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
支援内容をスタッフが個別で相談し合う事は出来た。 自分が関わっていないサービスも記録で情報や判断内容を確認でき、支援アップにつながった。 ご本人の体調や家族の都合等に合わせてサービスの変更・調整されている。 本人の状態等は記録やスタッフ間の声掛けで把握でき、支援を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ミーティングも制限、ミニカンファもあんまり開催出来てなかった。 自事業所だけで支えている。（地域に出向いたり目を向けたりがご利用者も広範囲の地域なので難しい） 地域につながる活動は少ない。 以前よりもミニカンファ増えているが毎回は出来ていない。 その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援が出来なかった。 ミニカンファが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミニカンファの内容をタブレットで申し送り、ケアの問題点を共有改善する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日 (19:00 ~ 20:30)

6. 連携・協働

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	3人	4人	9人

前回の改善計画	
てとてラインの内容をホームページで発信する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
個人情報の問題もあり、発信できず。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		2人	5人	2人	9人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		3人	3人	3人	9人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			2人	7人	9人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			1人	8人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
作成と運営推進会議での配布は出来た。 いっば会に参加し、地域の民生委員とケアマネの交流をした。 コロナ化でイベントが出来ないのでてとてラインに目を通す時間が出来た。 福祉用具の利用がある。 自治体や地域包括支援センターとの会議の参加する事が出来た。 てとてラインは作っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナのためイベントは中止になった。(やる事が限られている。) 地域の各種機関・団体の活動やイベントに参加する事が出来なかった。 ホームページ掲載は出来なかった。 てとてラインに関わっているスタッフが限られている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
てとてラインを事業所玄関とデイ玄関に掲示する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日（ 19:00 ～ 20:30 ）

7. 運営

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	3人	6人	9人

前回の改善計画	利用者が要望を記入できる（スタッフが代理記入もあり）リクエストノートを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	できなかった。継続目標としたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1人	5人	2人	1人	9人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2人	6人	1人		9人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		5人	1人	3人	9人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		1人	4人	4人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者・ご家族からの意見や苦情の対応、共有は出来ており、運営に反映していると思う。 連絡ノート等で家族の話聞き、情報を得る事が出来ている。 家族やご本人とコミュニケーションが取れている。 意見や苦情があった時は職員に発信している。 日々の中で買い物要望や食のメニュー希望等は聞けて、サービスに都度反映出来た。 事業所のあり方について、職員として意見を言う事が出来た。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること リクエストノートが作っておらず。 積極的に地域と協働した取組みを行うことが出来なかった。（必要とされる拠点にはなっていない。） 振り返りが出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者が要望を記入できる（スタッフが代理記入もあり）リクエストノートを作る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日 (19:00 ~ 20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	2人	3人	9人

前回の改善計画	
勉強会で学んだことが実践できたか次回ミーティングで振り返る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
コロナ対策でミーティングが書面開催→のち zoom にて。勉強会がうまくできず。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1人	4人	1人	3人	9人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5人	2人	2人	9人
③	地域連絡会に参加していますか		1人	2人	6人	9人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	2人	5人	1人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
研修に参加した職員はミーティングで報告している。 リスクマネジメントはミニカンファでも取り上げ、実施するように心がけている。 参加できた研修は記録に残し、共有できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナ対策でミーティングが書面開催となり、勉強会がうまく出来ず。 継続的なリスクマネジメントや研修の振り返りが出来ていない。 地域連絡会に参加することが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングにて実際の事例検討をおこなう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日 (19:00 ~ 20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	3人	4人	9人

前回の改善計画	個人情報保護を現場で実践するための具体を学ぶ研修をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	虐待委員会の内容をミーティングで学ぶこと等できたが、個人情報保護の具体は話し合っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5人	4人			9人
②	虐待は行われていない	3人	6人			9人
③	プライバシーが守られている	3人	3人	3人		9人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		4人		5人	9人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3人	3人	3人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束をしなくても良いように利用者に応じて工夫をしている。 身体拘束や明らかな虐待は無く、事故後の話し合いが出来ている。 ご利用者の家族の事や病状等他のご利用者に関わられた時は「よくわかりません、本人に聞いてください」と伝えている。 あきらかな物はない。(グレイゾーンはあるかもしれない。)	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
強い口調になったり、話を流してしまう事がある。 「ちょっと待ってください。あとで」とつい言うしてしまう。 トイレへの誘導時に周囲に聞こえるように声掛けしている。 成年後見人制度は活用出来ていない。 なんでもご利用者の個人情報を知ろうとするご利用者がおり、そこについては十分にプライバシーを守る事ができなかったように思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者個人の情報を他のご利用者にどこまで伝えるか話し合う機会を持つ。	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3		2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	3		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

○スタッフへの位置付け(実施の趣旨・目的等)をされた上で「自己評価」を行っている事が伺え、取り組み姿勢は良いと思います。

○コロナ化で、利用者のかかわりの中で支援の改善に取り組んでいるのは評価出来ます。

【前回の改善計画に対して意見】

○新型コロナの影響もあり、結果として改善に至らなかった項目が複数見受けられ残念に思います。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

○「次回までの具体的な改善計画」は、分かりやすい表現でシンプルな内容になっており良いと思います。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

○事業所自己評価は、今後もスタッフに対して実施の目的や趣旨等、意識付けをされた上で実施してください。

○新型コロナの影響で、地域での交流が出来ないので残念です。

【改善計画】※後日記入

職員ミーティングで実施状況を引き続き取り組み状況を確認する

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			5
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		3
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			5
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- コロナ化で訪問する事が出来ないので事業所内の環境はわかりません。
- 貴事業所に行く機会がなく状況が把握出来ない為、全て(わからない)としました。

【前回の改善計画】

- 事業所内内外で季節を感じられる装飾を利用者とおこなう。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- 貴事業所前には交通量の多い道路があり、近くにおおきな川がありますので、利用者さんの離所にはくれぐれも気をつけてください。

【今回の改善計画】※後日記入

ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	職員はあいさつできていますか？	3		2
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2		3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	2	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 地域のイベントも今は出来ていないので、把握出来ません。
- (以前の改善計画)に対する取り組み結果は、送付された資料で確認出来ました。
- No1は、常識的に出来ているものと判断させていただきました。

【前回の改善計画】

- 『てとてライン』で事業所の様子をお知らせする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- 今の状況で事業所とかかわりは、お便りで自己評価の状況だけなので事業所の方や利用者様との交流が出来ないので残念です。
- 今年度は難しい状況でしたが、今後も積極的に地域との交流に励んでください。
- 早く地域との交流に取り組む事が出来る状況になって欲しいと思います。

【改善計画】※後日記入

「てとてライン」で事業所の様子や取り組みを地域の方や地域資源へ発信する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	1	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	2	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	2	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 項目によれば、新型コロナの影響で連携したくても出来なかったものと理解出来ます。
- No1は、送付された資料で出来ている事が確認出来ました。
- 新型コロナの影響で、地域の行事等が無いのが残念です。

【前回の改善計画】

- 訪問送迎時の近隣住民への挨拶、必要時の民生委員との連携をおこなう。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- 今年度は難しい状況でしたが、コロナが落ち着いたら積極的に利用者本人が住んでいる地域との交流に努めてください。

【改善計画】※後日記入

- 訪問送迎時の近隣住民への挨拶、必要時の民生委員との連携をおこなう。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？		2	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		2	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

○(前回の改善計画)に対する取り組み結果は、新型コロナのため事業所内での運営推進会議が開催出来なかった事が影響しているものと理解しています。

○文書開催の資料を拝見する限りにおいて、No1・3・4の取り組みは出来ていると思います。

【前回の改善計画】

○運営推進会議にて事例・事故・ヒヤリハット等を発信、意見をいただきケアに活かす。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

○家族や地域の方・職員等が参加した運営推進会議が、事業所内で開催出来る状況に早くなって欲しいと思います。

【改善計画】※後日記入

運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3		2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	3	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	1	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

○(前回の改善計画)に対する取り組み結果は、送付された資料で確認出来ません

【前回の改善計画】

○毎月避難訓練を継続する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

○法人全体の防災意識が高いと思いますので、引き続き様々な状況を想定した避難訓練の実施をお願いします。

○新型コロナの影響で災害対策を伺う機会がない為、わかりません。

【改善計画】※後日記入

毎月避難訓練を継続する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) クロス・サービス	代表者	岡部純二	法人・事業所の特徴	ご利用者ひとりひとりの人格を尊重し、住み慣れた地域での生活を継続できるよう地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、ご利用者の心身の状況・希望およびその置かれている環境を踏まえて、通い・訪問・宿泊サービスを柔軟に組み合わせて地域での暮らしを支援する。
事業所名	小規模多機能ホームてとて	管理者	長山英明		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	5人	人	人	1人	人	9人	人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	改善計画の実施状況をミーティングで確認し、必要に応じ仕組み作りおこなう。	議題として取り組むことはできた。仕組みづくりまでには実施できなかった	事業所自己評価は、今後もスタッフに対して実施の目的や趣旨等、位置付けをされた上で実施してください。	職員ミーティングで実施状況を引き続き取り組み状況を確認する
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所内外で季節を感じられる装飾を利用者とおこなう。	貼り絵や壁の飾りつけで季節感を出せたと思う。ご利用者からも好評だった	貴事業所前には交通量の多い道路があり、近くに大きな川がありますので、ご利用者さんの離所にはくれぐれも気をつけてください。	ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）
C. 事業所と地域のかかわり	「てとてライン」で事業所の様子をお知らせする。	作成と配布はできたが、理解につながったのかは今後も継続した取り組みが必要と考える	今年度は難しい状況でしたが、今後も積極的に地域との交流に励んでください。	「てとてライン」で事業所の様子や取り組みを地域の方や地域資源へ発信する。
D. 地域に向向いて本人の暮らしを支える取り組み	訪問送迎時の近隣住民への挨拶、必要時の民生委員との連携をおこなう。	ご利用者の生活の状況やニーズに合わせて実施できた。繋がりが途切れている方もおられた。引き続きの実施が必要	今年度は難しい状況でしたが、コロナが落ち着いたら積極的にご利用者本人が住んでいる地域との交流に努めてください。	訪問送迎時の近隣住民への挨拶、必要時の民生委員との連携をおこなう。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議にて事例・事故・ヒヤリハット等を発信、意見をいただきケアに活かす。	書面開催のためこまめな報告は難しいと感じた。ミーティングでは職員間でケアに活かすことはできた	家族や地域の方・職員等が参加した運営推進会議が、事業所内で開催出来る状況に早くなって欲しいと思います。	運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する
F. 事業所の防災・災害対策	毎月の避難訓練を継続する。	継続出来た。	法人全体の防災意識が高いと思いますので、引き続き様々な状況を想定した避難訓練の実施をお願いします。	毎月避難訓練を継続する。